

JARA 発番 29-037 号

平成 29 年 5 月 17 日

関係諸団体各位

公益社団法人日本ボート協会
強化委員会

U19 世界選手権日本代表選考結果について

先般行われました日本代表候補選考会及びフランス・ドイツ遠征を通じ、U19 世界選手権日本代表選考を行いました。各種目における Ideal Time は以下の通りです。(コンディションが良かった 2 日目のタイムで評価)

各種目の Ideal Time

JM1x 6:35.0 (発表済)、JM2x 6:02.0、JW1x 7:15.0 (発表済)、JW2x 6:44.0

今回のドイツ及びフランスでの選考対象レース結果は以下の通りです。

ドイツ (5 月 7 日)

JM1x

遠山 秀雄選手 伏見工業高校

7:27.97 (順風) %Ideal Time = 88.18%

大輪 龍人選手 潮来高校

7:43.44 (順風) %Ideal Time = 85.23%

JW1x

新田 明美選手 美方高校

8:16.38 (順風) %Ideal Time = 87.63%

フランス (5 月 7 日)

JM2x

境 凌輔選手 (米子工業高校)、島田 隼輔選手 (瀬田工業高校)

6:51.714 (無風) %Ideal Time = 87.93%

JM2x

河畑 晴斗選手(美方高校)、太田 海也選手 (備前緑陽高校)

7:02.538 (無風) %Ideal Time = 85.67%

JW2x

石垣 優香選手 (法政大学)、西田 結惟選手 (加茂高校)

7:35.403 (無風) %Ideal Time = 88.71%

JW2x

藤田 彩也香選手 (早稲田大学) 礮 梨菜選手 (美方高校)

7:51.657 (無風) %Ideal Time = 85.67%

これらの結果から、強化委員会としては以下のように結論づけました。

- 1) JW2x (石垣 優香選手 (法政大学)、西田 結惟選手 (加茂高校)) に関して、現段階でターゲットとする Final B 進出を争える可能性があるとは判断し、U19 世界選手権日本代表クルーと認定しました。
- 2) その他のクルーは %Ideal Time において十分な達成度を示さず、現状では本大会における良好なパフォーマンスの発揮を期待するには無理があるとは判断されたため、U19 世界ジュニア日本代表クルーとしての認定を見送りました。
- 3) ただし、強化委員会は U19 次年度以降への評価基準のデータ蓄積および継続的な代表候補選手の強化等のため、最低でも男女 1 クルーの派遣を行うこととしました。そこで、3 月末の世界選手権日本代表候補選考レースにおいて最上位であった遠山 秀雄選手 (伏見工業高校) と島田 隼輔選手 (瀬田工業高校) を継続評価選手とします。この 2 名の選手の本大会派遣の可否に関する評価は、2017 年 6 月に熊本県菊池市で開催される全日本ジュニア選手権において 1 位となることを要件とし、さらに、Ideal Time と比較し十分なタイムであると判断した場合にのみ、2017 年 U19 世界選手権日本代表クルー (JM1x) として選考することを決定しました。

以上

略語表記：JM1x/ジュニア男子シングルスカル・JM2x/ジュニア男子ダブルスカル

JW1x/ジュニア女子シングルスカル・JW2x/ジュニア女子ダブルスカル